

NPO 法人近畿水の塾 平成 25 年度総会次第

日時：平成 25 年 6 月 1 日（土）13 時 30 分～14 時 20 分

場所：尼崎市立小田公民館

審議事項：

第 1 号議案 平成 2 4 年度事業報告及び収支決算について

第 2 号議案 平成 2 5 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

第 3 号議案 役員を選任について

※なお、総会后、14 時 30 分～16 時 30 分まで、「気仙沼復興まち協」コーディネーターの吉川健一郎さんによる記念講演「気仙沼市内湾地区の復興まちづくりを通して考えること」を予定しています。

第11期（平成24年度）事業報告 （平成24年4月1日～平成25年3月31日）

特定非営利活動法人 NPO 近畿水の塾は、第11期（平成24年度）の事業について、以下のとおり報告する。

1. 人と水との関わりに係る調査及び研究

○継続的な公開研究会「河川塾」の開催

【実施内容】・「私の関わる水環境」などをテーマに、会員を含め会員外の各自の仕事や市民活動等の取り組み紹介を「河川塾」で実施した。

- ・フィールドワーク①猪名川・藻川合流点「豆島」見学会（6/23）を開催した。
- ・フィールドワーク②高槻森林観光センターツアー（2/23）を開催した。

【実施場所】大阪府環境農林水産研究所環境情報プラザ等

【実施期間】平成24年4月1日～平成25年3月31日

2. 人と水との関わりに係る事業の企画及び実施

○各種イベント、出前講座の実施

【実施内容】・近畿各地から水環境保全に関心と関わりをもつ市民が集い、武庫川流域の自然・文化・歴史を学ぶとともに、各地で進めている水環境保全活動を紹介し合い、よりよい河川環境保全と流域間連携のあり方について討論する「近畿水環境交流会 in 武庫川・宝塚」（7/28-7/29）を開催した。

・猪名川・藻川まつりの中で、Eボートによる水面利用イベントを企画実施した（9/23）。

【実施場所】武庫川・宝塚市、藻川等

【実施日時】平成24年4月1日～平成25年3月31日

3. 人と水との関わりに係る行政機関、各種事業主体、特定非営利活動法人、市民ボランティア団体等への助言、提案または技術的援助

【実施内容】①天若湖アートプロジェクト2011を後援した。

②バスツアー企画「桂川上流に『あかり』を訪ねて」の当日運営

【実施場所】①天若湖畔（京都府南丹市日吉町）

②バスツアー（京都駅→貴船・芹生→旧京北町黒田・桂川上流→天若湖→京都駅）

【実施場所】京都府南丹市日吉ダム天若湖畔

【実施日時】①平成23年8月4日（土）～8月5日（日）

②平成23年8月4日（土）

4. 人と水との関わりに係る専門家、実践者、市民及び各種機関等の交流の場の創出

○ホームページの作成・更新、ニュースレターの作成等

【実施内容】・川に関わる活動をしている団体や個人を紹介するコーナーやコラムなどを企画し内容を充実させた。

【実施場所】事務局

【実施日時】随時

○他団体との交流やネットワークの拡大

【実施内容】・「全国水環境交流会」に積極的に参画した。

- ・「第5回いい川・いい川づくりワークショップ」に参画した（9/22-23）。
- ・神戸「農都ネット」と情報交換を行った。
- ・学生等のインターンシップにより、次世代につなげる連携を行った。

【実施場所】全国

【実施日時】随時

第11期（平成24年度）特定非営利活動に係る事業収支決算書

特定非営利活動法人近畿水の塾

平成24年4月1日から平成25年3月31日

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	差異	備 考 (決算)
I 収入の部				
1 入会金・会費収入				
正会員入会金収入	0	10,000	(10,000)	2千*5
正会員会費収入	111,000	165,000	(54,000)	3千*37
賛助会員会費収入	16,000	20,000	(4,000)	2千*8
2 寄付金収入	0	0	0	
3 助成金収入	0	0	0	
4 事業収入				
調査・研究事業	6,000	25,000	(19,000)	河川塾
シンポジウム等企画・実施事業	19,000	30,000	(11,000)	総会后記念講演会
助言・支援事業	0	5,000	(5,000)	
交流創出事業	0	5,000	(5,000)	
5 その他収入				
受取利息	260	1,000	(740)	
当期収入合計 (A)	152,260	261,000	(108,740)	
前期繰越収支差額	1,091,756	1,224,000	(132,244)	
収入合計 (B)	1,244,016	1,485,000	(240,984)	
II 支出の部				
1 事業費				
調査・研究事業	20,940	18,000	2,940	河川塾講師謝礼等
シンポジウム等企画・実施事業	93,006	100,000	(6,994)	総会后記念講演会謝礼等
助言・支援事業	0	10,000	(10,000)	
交流創出事業	0	10,000	(10,000)	
その他事業	0	0	0	
2 管理費				
広告宣伝費	0	0	0	
給与手当	0	60,000	(60,000)	
水道光熱費 (事務局)	0	0	0	
通信費	9,360	15,000	(5,640)	切手、振込料
旅費交通費	0	10,000	(10,000)	
消耗品費	248	5,000	(4,752)	
会議費	21,150	25,000	(3,850)	理事会会場費
減価償却費	0	0	0	
租税公課	10,000	0	10,000	NPO促進法過料
諸会費	0	2,000	(2,000)	
寄付金	5,000	0	5,000	東北手仕事展
3 予備費	0	6,000	(6,000)	
当期支出合計 (C)	159,704	261,000	(101,296)	
当期収支差額 (A-C)	(7,444)	0	(7,444)	
次期繰越収支差額 (B-C)	1,084,312	1,224,000	(139,688)	

第12期（平成25年度）事業計画
（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

特定非営利活動法人 NPO 近畿水の塾は、第12期（平成25年度）の事業について、以下のとおり計画する。

1. 人と水との関わりに係る調査及び研究

○継続的な公開研究会「河川塾」の開催

【実施内容】・「私の関わる水環境」などをテーマに、会員を含め会員外の各自の仕事や市民活動等の取り組み紹介を「河川塾」で実施する。

・近畿各地で、川歩きなどフィールドワークを積極的に実施する。

【実施場所】大阪府環境農林水産研究所環境情報プラザ等

【実施期間】平成25年4月1日～平成26年3月31日（月1回程度）

2. 人と水との関わりに係る事業の企画及び実施

○各種イベント、出前講座の実施

【実施内容】・近畿各地から水環境保全に関心と関わりをもつ市民が集い、武庫川流域の自然・文化・歴史を学ぶとともに、各地で進めている水環境保全活動を紹介し合い、よりよい河川環境保全と流域間連携のあり方について討論する「近畿水環境交流会 in 由良川・福知山」（7/27-7/28）を開催する。

・「日本の“いい川”づくりシンポジウム」の地域研修会を近畿で開催する。

・猪名川・藻川まつりの中で、Eポートによる水面利用イベントを企画実施する。

【実施場所】由良川・福知山、藻川等

【実施日時】平成25年4月1日～平成26年3月31日

3. 人と水との関わりに係る行政機関、各種事業主体、特定非営利活動法人、市民ボランティア団体等への助言、提案または技術的援助

【実施内容】・天若湖アートプロジェクト2012に後援する。

【実施場所】京都府南丹町日吉ダム天若湖畔

【実施日時】平成25年8月3日～8月4日

4. 人と水との関わりに係る専門家、実践者、市民及び各種機関等の交流の場の創出

○ホームページの作成・更新、ニュースレターの作成等

【実施内容】・川に関わる活動をしている団体や個人を紹介するコーナーやコラムなどを企画し内容を充実させる。

・ニュースレターを2回程度発行する。

【実施場所】事務局

【実施日時】随時

○他団体との交流やネットワークの拡大

【実施内容】・「全国水環境交流会」に積極的に参画する。新企画も提案する。

・「第6回いい川・いい川づくりワークショップ」（「川の日ワークショップ」を引き継ぐもの）等全国的なネットワークにも積極的に参画する。

・神戸「農都ネット」と情報交換を行う。

・大島宮窪の川崎良重さんと情報交換を行う。

・学生等のインターンシップにより、次世代につなげる連携を行う。

【実施場所】全国

【実施日時】随時

第12期（平成25年度）特定非営利活動に係る事業収支予算書

特定非営利活動法人近畿水の塾

平成25年4月1日から平成26年3月31日

(単位：千円)

科目	予算額	前年度決算額	差異	備考(予算額)
I 収入の部				
1 入会金・会費収入				
正会員入会金収入	10	0	10	2千円×5人(新規+5として)
正会員会費収入	165	111	54	3千円×55人
賛助会員会費収入	20	16	4	2千円×10口
2 寄付金収入	0	0	0	
3 助成金収入	0	0	0	
4 事業収入				
調査・研究事業	20	6	14	
シンポジウム等企画・実施事業	10	19	(9)	
助言・支援事業	5	0	5	
交流創出事業	5	0	5	
5 その他収入				
受取利息	1	1	0	
当期収入合計(A)	236	152	84	
前期繰越収支差額	1,084	1,092	(8)	
収入合計(B)	1,320	1,244	76	
II 支出の部				
1 事業費				
調査・研究事業	20	21	(1)	河川塾
シンポジウム等企画・実施事業	225	93	132	講演、水交流会等
助言・支援事業	10	0	10	
交流創出事業	10	0	10	ニュースレター
その他事業	0	0	0	
2 管理費				
広告宣伝費	0	0	0	
給与手当	0	0	0	
水道光熱費	0	0	0	
通信費	15	9	6	切手、振込料
旅費交通費	20	0	20	
消耗品費	5	1	4	
会議費	25	21	4	理事会会場費
減価償却費	0	0	0	
租税公課	0	10	(10)	市税5万、府税2万減免
諸会費	4	0	4	近畿子どもの水辺NT
寄付金	0	5	(5)	
3 予備費	2	0	2	
当期支出合計(C)	336	160	176	
当期収支差額(A-C)	(100)	(8)	(92)	
次期繰越収支差額(B-C)	984	1,084	(100)	

平成25年度 役員候補名簿

特定非営利活動法人近畿水の塾

役職名	氏名
理事	足立 崇博
理事	磯貝 猛
理事	久保田 洋一
理事	白樫 誠治
理事	西河 嗣郎
理事	疋島 巖
理事	福廣 勝介
理事	南 隆雄
理事	安田 博之
監事	土谷 朋子

※ 理事あいうえお順

平成24年度 役員名簿

特定非営利活動法人近畿水の塾

役職名	氏名
理事	足立 崇博
理事	磯貝 猛
理事	久保田 洋一
理事	白樫 誠治
理事	西河 嗣郎
理事	疋島 巖
理事	福廣 勝介
理事	南 隆雄
理事	安田 博之
監事	土谷 朋子

※ 理事あいうえお順

決 算 報 告 書

第 11 期

自 平成 24 年 4 月 1 日

至 平成 25 年 3 月 31 日

NPO法人 近畿水の塾

貸借対照表

NPO法人 近畿水の塾

平成25年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	1,084,312	負債の部計	
現金及び預金	1,084,312		
		資 本 の 部	
		【資本金】	200,000
		【利益剰余金】	884,312
		当期未処分利益	884,312
		(うち当期利益)	(Δ7,444)
		資本の部計	1,084,312
資産の部計	1,084,312	負債及び資本の部計	1,084,312

受取手形割引高 ZZ, ZZZ, ZZZ, ZZ9 円

受取手形裏書譲渡高 ZZ, ZZZ, ZZZ, ZZ9 円

1株当り当期利益 ZZZ, ZZZ, ZZ9 円 ZZ 銭

損 益 計 算 書

自 平成24年 4月 1日

NPO法人 近畿水の塾

至 平成25年 3月31日

科 目	金 額	円
[経常損益の部]		
(営業損益の部)		
【売上高】		152,000
【売上原価】		
仕入高	113,946	
合 計	113,946	113,946
売上総利益		38,054
【販売費及び一般管理費】		45,758
営業利益		Δ7,704
(営業外損益の部)		
【営業外収益】		
受取利息	260	260
経常利益		Δ7,444
税引前当期利益		Δ7,444
当期利益		Δ7,444
前期繰越利益		891,756
当期末処分利益		884,312

1. 子会社との営業取引による取引高 ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9 円

2. 支配株主との営業取引による取引高 ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9 円

販売費・一般管理費

自 平成24年 4月 1日

NPO法人 近畿水の塾

至 平成25年 3月31日

科 目	金 額	
		円
事 務 用 品 費	248	
租 税 公 課	10,000	
通 信 費	9,360	
会 議 費	21,150	
寄 付 金	5,000	
販売費及び一般管理費		45,758